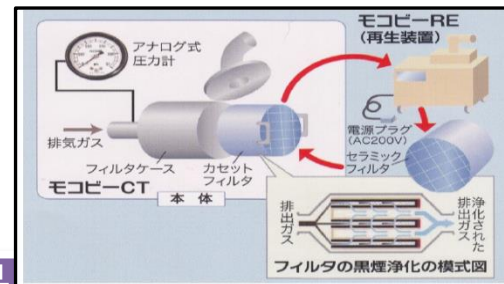


モンゴル国ウランバートル市のディーゼル路線バスのDPFによる 黒煙低減計画に関する案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社コモテック
- 提案企業所在地：埼玉県春日部市南栄町13-17
- サイト・C/P機関：モンゴル国/ウランバートル市大気質庁



モンゴル国の開発課題

- ウランバートル市の大気汚染の深刻化による市民の健康リスクの高まり
- 市内公共交通のほとんどがディーゼルバスに依存
- 夏期の大気汚染の原因の50%が交通機関からの排出ガスで、その内の60%が路線バスの黒煙等

中小企業の技術・製品

- 黒煙除去率99.9%、PM除去率90%以上を達成するSiCフィルタを用いた後付専用カセット式黒煙除去装置、モコビーCT
- 再生装置モコビーREによる独自のフィルタ再生技術
- 「モコビー」はモコビーCTとモコビーREのセット

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

1. 中小企業海外展開支援事業～案件化調査～
 - モコビーCTを路線バスに搭載し、黒煙低減化効果の確認とモコビーREのフィルタ再生機能の確認を行い案件化への可能性調査
2. 中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～
 - モコビーCT及びモコビーREの現地生産による製品の価格の低減による普及の実証
3. モンゴル国での事業展開
 - 現地生産、販売による「モコビー」の普及により、ウランバートル市の大気汚染の軽減への貢献

日本の中小企業のビジネス展開

「モコビー」の現地生産・販売と、モコビーCTのフィルタ材料及びモコビーREの電子制御部品の輸出による国内生産の増加による事業量の拡大、